

## EG-Keeper®の低温時のご利用について

冬期・低温時のEG-Keeper®のご利用や、検温が上手くいかない場合の対処法等をご案内させていただきます。

### EG-Keeper®のご利用条件

《EG-Keeper®の仕様》

- EG-Keeper®のサーモセンサーの動作保証温度は、15℃～35℃です。一般的なサーマルカメラと同様に、正確な検温には、屋内且つ外気が直接吹き付けられない場所でのご利用を前提としています。設置場所や適切なご利用方法については、下記資料をご確認ください。

### 【参考資料】サーモカメラのご利用について

サーモカメラコンソーシアム サーモカメラご利用について～正しい温度測定のために～  
[https://www.thermocamera.org/wp-content/uploads/2021/08/guideline\\_for\\_users.pdf](https://www.thermocamera.org/wp-content/uploads/2021/08/guideline_for_users.pdf)

### 寒い環境でのご利用時に発生する現象

- EG-Keeper®が設置されている場所の気温が10℃以下になると、サーモセンサー部分が冷えて、検温結果が実際より高めに表示されるようになります。  
 例) 出入口等、屋外のように寒風に直接さらされる場所に設置された場合等
- 室外から屋内に入られたばかりの方では、額部分の表面温度が低くなっている為、実際より低い値が検出されてしまいます。

### 検温が上手くいかない場合の対処法

EG-Keeper®の設置場所の環境についてご確認いただき、設置場所の変更等の対応をお願いいたします。また環境の改善が難しい場合等に、EG-Keeper®本体に装着していただくウレタンカバーをご提供しております。EG-Keeper®本体をウレタンカバーで保温していただくことで、寒い環境下（7℃～5℃程度）での検温が安定します。

弊社での検証の結果、EG-Keeper®本体にウレタンカバーを装着することで、一定の効果が得られると判明しました。（参考資料：<http://wd-s.site/eg-keeper/syukka/20211122/環境温度VS対策品検温精度.pdf>）その為、ご要望のお客様にはウレタンカバーをご提供いたします。  
 ※ウレタンカバーは、有償でのご提供となります。詳しくは、ご購入いただいた販売代理店にお問合せください。数に限りがございますので、品切れの際はご容赦ください。



《ウレタンカバーご利用時のご注意点》

- ウレタンカバーの装着は、応急処置です。サーモセンサーの動作範囲の仕様拡張や、動作保証をするものではありません。
- ウレタンカバー装着時でも、気温が5℃以下の場合や、更に0℃前後になると検温不能になります。
- LEDが点灯するモードで、ご利用ください。※省エネモードでの運用は避けてください。
- ウレタンカバー装着後、検温が安定する迄に30分～1時間程度掛かります。
- 夏季の装着は機器の故障原因となりますので、春～5月以降は必ず取り外してください。

ウレタンカバー



ウレタンカバー装着時



本件に関する問い合わせ先